



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年11月5日

上場会社名 株式会社中京医薬品 上場取引所 東
コード番号 4558 URL <https://chukyoiyakuhin.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）米津 秀二
問合せ先責任者 （役職名）取締役コーポレート推進部担当 （氏名）飯田 亨 TEL 0569-29-0202
半期報告書提出予定日 2025年11月11日 配当支払開始予定日 2025年12月10日
決算補足説明資料作成の有無： 無
決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 中間純利益 | |
|-------------|-------|-----|------|-------|------|-------|-------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2026年3月期中間期 | 3,321 | 4.7 | 32 | 71.1 | 41 | 68.7 | 28 | — |
| 2025年3月期中間期 | 3,172 | 2.0 | 18 | △67.5 | 24 | △63.2 | △1 | — |

| | 1株当たり 中間純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益 |
|-------------|----------------|---------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2026年3月期中間期 | 2.66 | — |
| 2025年3月期中間期 | △0.18 | — |

（2）財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2026年3月期中間期 | 5,378 | 2,538 | 47.2 |
| 2025年3月期 | 5,065 | 2,526 | 49.9 |

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 2,538百万円 2025年3月期 2,526百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2025年3月期 | — | 2.50 | — | 2.50 | 5.00 |
| 2026年3月期 | — | 2.50 | — | — | — |
| 2026年3月期（予想） | — | — | — | 2.50 | 5.00 |

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-------|-----|------|------|------|------|-------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 6,320 | 0.2 | 120 | 11.3 | 130 | 10.6 | 75 | 66.1 | 7.03 |

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（中間期）

| | | | |
|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 2026年3月期中間期 | 11,660,734株 | 2025年3月期 | 11,660,734株 |
| 2026年3月期中間期 | 991,833株 | 2025年3月期 | 1,001,252株 |
| 2026年3月期中間期 | 10,663,415株 | 2025年3月期中間期 | 10,651,702株 |

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|--------------------------------|---|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当中間期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当中間期の財政状態の概況 | 3 |
| (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 中間財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 中間貸借対照表 | 4 |
| (2) 中間損益計算書 | 6 |
| (3) 中間キャッシュ・フロー計算書 | 7 |
| (4) 中間財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報等の注記) | 8 |

1. 経営成績等の概況

（1）当中間期の経営成績の概況

当中間会計期間におけるわが国経済は、雇用環境の改善や大規模な賃上げの動き、インバウンド消費の拡大等を背景に緩やかな回復基調に推移し継続されていくことが期待されております。反面、他国の紛争の長期化や円安による原材料・エネルギー価格の高騰、気候変動等による食料品を含む物価高、人手不足に伴う人件費や物流費の上昇など先行きの不透明感が継続しています。さらにインフレリスクに伴う消費者の購買意欲の足踏み状態など景気の先行きは依然として予断を許さない状況が続いています。

当業界におきましても、消費の回復傾向は見られるものの、人手不足の深刻化や賃金コストの上昇、仕入・物流コストの増加など経営環境への厳しい状況が続きました。

このような環境の中で、当社は企業理念として掲げる「健康づくり、幸福づくり、人づくり」の具現化に向けて、お客さまの生活を支えるための商品開発や情報・サービスを多角的・多面的に拡充するトータルライフ・ケアを推進してまいりました。また、当社ならではの「ふれあい業」による人と人との絆によるヒューマンネットワークを広げ、お客さまや市場に継続的に評価をいただくことに努め、収益力と企業体質の強化を図ってまいりました。

その結果、当中間会計期間における売上高は3,321百万円（前年同期比4.7%増）、営業利益は32百万円（前年同期比71.1%増）、経常利益は41百万円（前年同期比68.7%増）、中間純利益は法人税等調整額△6百万円を計上したため28百万円（前年同期は中間純損失1百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①家庭医薬品等販売事業（小売部門・卸売部門）

小売部門においては、仕入・原料コスト等の増加という厳しい環境に対応するため、販売価格等の適正化を実施し、収益性の改善に努めました。また、多様化する社会のニーズに応えるべくトータルライフ・ケアの推進を経営の柱として、商品開発や既存商品のリニューアルを積極的に実施しました。事業基盤の強化として、配置薬などの委託販売を推進することにより、安定した収益基盤の確立と、新たな顧客への販売、継続的な販売に取り組みました。また生産性向上を目指し、商品群やサービス形態によるカテゴリ別アクションプランを策定し、その実行を強力に促進いたしました。

今後は積極的な人材採用活動を継続し、組織力の強化を図ります。特に、お客さまとのふれあい業の強みを活かし、新しいサービスの創出や革新的な価値創造に注力してまいります。

卸売部門においては、他企業のストアPB（プライベートブランド）の拡大やクロスセルの実施により販売の拡大に努めました。また、夏季商品等の継続的な販売や熱中症対策商品等の販売にも注力し、販売を高めてまいりました。EC事業（インターネット通信販売事業）につきましても、安定的な収益基盤の構築を図りました。

その結果、売上高は2,915百万円（前年同期比4.3%増）、セグメント損失は27百万円（前年同期はセグメント損失40百万円）となりました。

②売水事業部門

売水事業部門においては、気温の上昇を背景に、主力の飲料水（12Lボトル）の売上は堅調に推移しました。近年、防災対策としての水の備蓄や熱中症対策として、ミネラルウォーター宅配市場の必要性が高まっており、中核事業の1つとして確固たる地位を確立することを目標としております。また水関連商品等のサイドメニューのラインアップを拡充し、多様なお客さまへのニーズに対応することで利用促進を図りました。

その結果、売上高は406百万円（前年同期比7.1%増）、セグメント利益は59百万円（前年同期比0.8%増）となりました。

（2）当中間期の財政状態の概況

（資産）

当中間会計期間末における流動資産は3,246百万円となり、前事業年度末に比べ321百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金の増加144百万円及び受取手形、売掛金及び契約資産の増加111百万円によるものであります。固定資産は2,132百万円となり、前事業年度末に比べ7百万円減少いたしました。

この結果、総資産合計は、5,378百万円となり、前事業年度末に比べ313百万円増加いたしました。

（負債）

当中間会計期間末における流動負債は1,946百万円となり、前事業年度末に比べ195百万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金の増加118百万円、短期借入金の増加70百万円によるものであります。固定負債は893百万円となり、前事業年度末に比べ105百万円増加いたしました。これは主に長期借入金の増加108百万円によるものであります。

この結果、負債合計は、2,840百万円となり、前事業年度末に比べ301百万円増加いたしました。

（純資産）

当中間会計期間末における純資産合計は2,538百万円となり、前事業年度末に比べ12百万円増加いたしました。これは主にその他有価証券評価差額金の増加9百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は47.2%（前事業年度末は49.9%）、1株当たり純資産額は237.94円（前事業年度末は236.98円）となりました。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の業績予想につきましては、2025年5月13日付けにて発表しました業績予想からの変更はありません。詳細につきましては「2025年3月期 決算短信」をご覧ください。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2025年3月31日) | 当中間会計期間 (2025年9月30日) |
|----------------|-----------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,235,465 | 1,379,684 |
| 受取手形、売掛金及び契約資産 | 585,961 | 697,405 |
| 電子記録債権 | 15,589 | 21,140 |
| 商品及び製品 | 506,042 | 598,336 |
| 委託商品 | 442,594 | 434,506 |
| 仕掛品 | 91 | 69 |
| 原材料及び貯蔵品 | 37,027 | 31,735 |
| その他 | 108,720 | 91,243 |
| 貸倒引当金 | △6,526 | △7,696 |
| 流動資産合計 | 2,924,966 | 3,246,424 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 428,529 | 413,530 |
| 土地 | 1,198,806 | 1,196,678 |
| その他（純額） | 12,074 | 41,403 |
| 有形固定資産合計 | 1,639,410 | 1,651,613 |
| 無形固定資産 | 112,226 | 87,208 |
| 投資その他の資産 | | |
| 前払年金費用 | 84,431 | 82,355 |
| その他 | 304,687 | 311,407 |
| 貸倒引当金 | △467 | △66 |
| 投資その他の資産合計 | 388,651 | 393,696 |
| 固定資産合計 | 2,140,288 | 2,132,518 |
| 資産合計 | 5,065,254 | 5,378,943 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 245,132 | 363,177 |
| 電子記録債務 | 76,586 | 69,141 |
| 短期借入金 | 750,000 | 820,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 144,446 | 173,328 |
| 未払法人税等 | 54,841 | 37,281 |
| 賞与引当金 | 142,310 | 154,060 |
| その他 | 337,488 | 329,627 |
| 流動負債合計 | 1,750,805 | 1,946,616 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 380,014 | 488,070 |
| 退職給付引当金 | 161,620 | 160,495 |
| 株式給付引当金 | 47,364 | 49,242 |
| 長期未払金 | 178,120 | 178,120 |
| その他 | 21,221 | 17,887 |
| 固定負債合計 | 788,340 | 893,815 |
| 負債合計 | 2,539,145 | 2,840,432 |

（単位：千円）

| | 前事業年度 (2025年3月31日) | 当中間会計期間 (2025年9月30日) |
|--------------|-----------------------|-------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 681,012 | 681,012 |
| 資本剰余金 | 527,622 | 526,904 |
| 利益剰余金 | 1,577,497 | 1,578,707 |
| 自己株式 | △296,672 | △293,883 |
| 株主資本合計 | 2,489,460 | 2,492,740 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 36,648 | 45,770 |
| 評価・換算差額等合計 | 36,648 | 45,770 |
| 純資産合計 | 2,526,109 | 2,538,511 |
| 負債純資産合計 | 5,065,254 | 5,378,943 |

（2）中間損益計算書

（単位：千円）

| | 前中間会計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日） | 当中間会計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年9月30日） |
|-----------------|--|--|
| 売上高 | 3,172,892 | 3,321,490 |
| 売上原価 | 1,389,884 | 1,478,779 |
| 売上総利益 | 1,783,008 | 1,842,711 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,764,106 | 1,810,376 |
| 営業利益 | 18,902 | 32,335 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 64 | 516 |
| 受取配当金 | 785 | 4,804 |
| 受取家賃 | 7,429 | 7,568 |
| その他 | 1,030 | 2,758 |
| 営業外収益合計 | 9,310 | 15,648 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 3,611 | 6,475 |
| その他 | 0 | 0 |
| 営業外費用合計 | 3,611 | 6,476 |
| 経常利益 | 24,601 | 41,507 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 301 | 4,068 |
| 特別利益合計 | 301 | 4,068 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除売却損 | 2,662 | 0 |
| 特別損失合計 | 2,662 | 0 |
| 税引前中間純利益 | 22,240 | 45,576 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 5,272 | 23,949 |
| 法人税等調整額 | 18,852 | △6,747 |
| 法人税等合計 | 24,125 | 17,202 |
| 中間純利益又は中間純損失（△） | △1,884 | 28,374 |

（3）中間キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

| | 前中間会計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日） | 当中間会計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年9月30日） |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前中間純利益 | 22,240 | 45,576 |
| 減価償却費 | 27,032 | 24,188 |
| のれん償却額 | 21,319 | 17,819 |
| 貸倒引当金の増減額（△は減少） | 1,504 | 769 |
| 退職給付引当金の増減額（△は減少） | 3,987 | △1,124 |
| 株式給付引当金の増減額（△は減少） | 1,793 | 1,877 |
| 賞与引当金の増減額（△は減少） | △19,780 | 11,750 |
| 受取利息及び受取配当金 | △850 | △5,321 |
| 支払利息 | 3,611 | 6,475 |
| 固定資産売却損益（△は益） | 2,662 | △4,068 |
| 売上債権の増減額（△は増加） | △148,847 | △116,994 |
| 棚卸資産の増減額（△は増加） | 7,651 | △78,892 |
| 仕入債務の増減額（△は減少） | 16,195 | 110,600 |
| 未払費用の増減額（△は減少） | △35,569 | 12,083 |
| その他 | △70,446 | 5,254 |
| 小計 | △167,495 | 29,994 |
| 利息及び配当金の受取額 | 850 | 5,321 |
| 利息の支払額 | △3,611 | △6,475 |
| 法人税等の支払額 | △32,808 | △40,380 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △203,065 | △11,540 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の純増減額（△は増加） | 0 | △100,031 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △13,600 | △32,472 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 1,328 | 9,832 |
| 保険積立金の積立による支出 | — | △3,461 |
| 貸付金の回収による収入 | 300 | 300 |
| その他 | 964 | 10,041 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △11,006 | △115,791 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額（△は減少） | 120,000 | 70,000 |
| 長期借入れによる収入 | 400,000 | 250,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △112,566 | △113,062 |
| リース債務の返済による支出 | △9,102 | △8,215 |
| 配当金の支払額 | △27,274 | △27,203 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 371,057 | 171,519 |
| 現金及び現金同等物の増減額（△は減少） | 156,985 | 44,187 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 949,434 | 1,077,466 |
| 現金及び現金同等物の中間期末残高 | 1,106,420 | 1,121,653 |

（4）中間財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

I 前中間会計期間（自2024年4月1日 至2024年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

| | 報告セグメント | | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 中間 損益計算書 計上額 (注) 3 |
|---------------------------|------------|---------|------------|-----------|--------------|-----------|--------------|-----------------------------|
| | 家庭医薬品等販売事業 | | 売水事業 部門 | 計 | | | | |
| | 小売部門 | 卸売部門 | | | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| 小売販売及び 卸売販売 | 1,353,113 | 978,713 | 378,166 | 2,709,992 | 828 | 2,710,821 | — | 2,710,821 |
| 配置販売 | 462,071 | — | — | 462,071 | — | 462,071 | — | 462,071 |
| 顧客との契約 から生じる収益 | 1,815,184 | 978,713 | 378,166 | 3,172,064 | 828 | 3,172,892 | — | 3,172,892 |
| 外部顧客への 売上高 | 1,815,184 | 978,713 | 378,166 | 3,172,064 | 828 | 3,172,892 | — | 3,172,892 |
| セグメント間の 内部売上高又は 振替高 | — | — | 1,538 | 1,538 | — | 1,538 | △1,538 | — |
| 計 | 1,815,184 | 978,713 | 379,704 | 3,173,602 | 828 | 3,174,431 | △1,538 | 3,172,892 |
| セグメント利益又は 損失（△） | △61,855 | 21,382 | 59,375 | 18,902 | — | 18,902 | — | 18,902 |

（注）1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含んでいない事業セグメントであり、保険事業部門等を含んでおります。

2. 調整額はセグメント間取引消去によるものです。

3. セグメント利益又は損失（△）は、中間損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当中間会計期間（自2025年4月1日 至2025年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

| | 報告セグメント | | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 中間 損益計算書 計上額 (注) 3 |
|---------------------------|------------|-----------|------------|-----------|--------------|-----------|--------------|-----------------------------|
| | 家庭医薬品等販売事業 | | 売水事業 部門 | 計 | | | | |
| | 小売部門 | 卸売部門 | | | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| 小売販売及び 卸売販売 | 1,405,550 | 1,032,753 | 405,806 | 2,844,111 | 475 | 2,844,587 | — | 2,844,587 |
| 配置販売 | 476,903 | — | — | 476,903 | — | 476,903 | — | 476,903 |
| 顧客との契約 から生じる収益 | 1,882,454 | 1,032,753 | 405,806 | 3,321,014 | 475 | 3,321,490 | — | 3,321,490 |
| 外部顧客への 売上高 | 1,882,454 | 1,032,753 | 405,806 | 3,321,014 | 475 | 3,321,490 | — | 3,321,490 |
| セグメント間の 内部売上高又は 振替高 | — | — | 787 | 787 | — | 787 | △787 | — |
| 計 | 1,882,454 | 1,032,753 | 406,594 | 3,321,801 | 475 | 3,322,277 | △787 | 3,321,490 |
| セグメント利益又は 損失（△） | △14,247 | △13,271 | 59,854 | 32,335 | — | 32,335 | — | 32,335 |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含んでいない事業セグメントであり、保険事業部門等を含んでおります。

2. 調整額はセグメント間取引消去によるものです。

3. セグメント利益又は損失（△）は、中間損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。